

議決権行使レポート

証券コード 6370

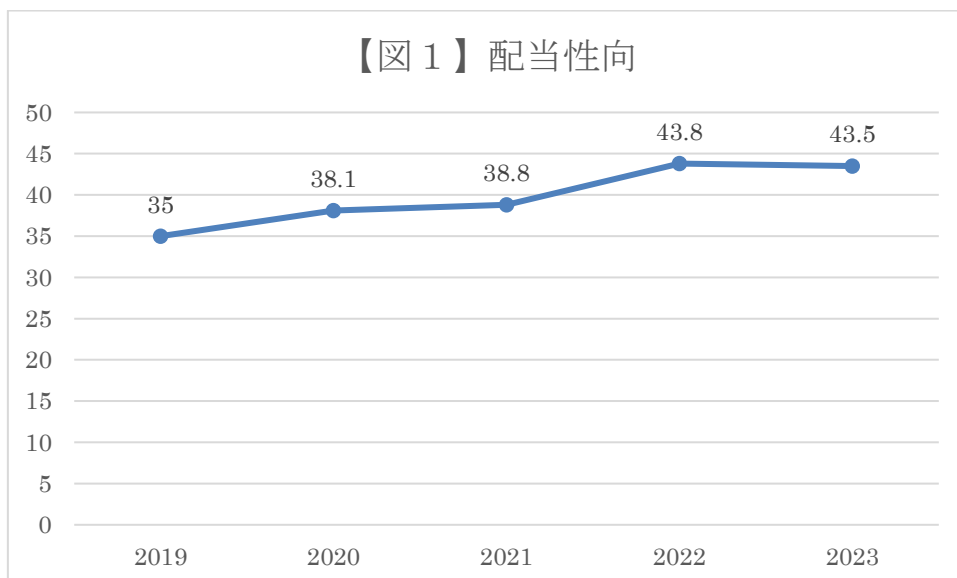
会社名 栗田工業株式会社

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分の件	○		
第2号議案 定款一部変更の件	○		
第3号議案 取締役8名選任の件			
門田 道也氏	○		
江尻 裕彦氏	○		
城出 秀司氏	○		
武藤 幸彦氏	○		
小林 賢次郎氏	○		
田中 徑子氏	○		
宮崎 正啓氏	○		
高山 与志子氏	○		

上記の推奨をした理由

【第1号議案 剰余金処分の件】

十分な説明がなされており、2019年3月期から2023年3月期における配当性向の推移は図1の通り、15%から100%の間に収まっているため、賛成。



【第2号議案 定款一部変更の件】

監査役会設置会社から指名委員会等設置会社への移行に際しての、定款変更であることから賛成。

【第3号議案 取締役8名選任の件】

●門田 道也氏

取締役の中で、最も長くグループ経営に関わっており、グループを熟知している人材であるため、賛成。

●江尻 裕彦氏

門田氏に次ぎ、長くグループ経営に関わっており、グループを熟知している。また、水処理事業に精通しており、執行に関わる状況の適切な共有の促進が期待されるため、賛成。

●城出 秀司氏

グローバルでの活躍や財務・税務及び会計に関する高い専門性を有しており、高い専門性をいかした貢献が期待できるので、賛成。

●武藤 幸彦氏

経営管理分野の豊富な経験値があり、また、グループを熟知しているおり、取締役会の監督機能強化が期待できるため、賛成。

●小林 賢次郎氏

財務、経営計画、新事業計画、M&Aなどの高い専門性と豊富な国際経験をもち、社外の視点から、経営の透明性を高めることが期待できるので、賛成。

●田中 径子氏

広報やマーケティングの高い専門性と豊富な国際経験をもち、社外の視点から、経営の透明性を高めることができるので、賛成。

●宮崎 正啓氏

企業経営及びグローバルビジネスにおける豊富な経験値があり、また、社外の視点から、経営の透明性を高めることが期待できるため、賛成。

●高山 与志子氏

国際的な企業におけるIR分野の豊富な経験とスキルを有し、また、コーポレートガバナンスに関する高い専門性を持つ。経営の合理性・透明性を高め、取締役会の監督機能強化への貢献が期待できるため、賛成。